

地方再生コンパクトシティモデル事業 の進捗について



令和3年4月20日
下妻市都市整備課

地方再生コンパクトシティのモデル都市(32都市)

ブロック	都道府県	市町	人口
北海道・東北	北海道	室蘭市	88,585
	青森県	弘前市	177,549
		むつ市	58,506
	岩手県	花巻市	97,771
	山形県	鶴岡市	129,630
関東	福島県	須賀川市	77,458
	茨城県	下妻市	43,334
	栃木県	宇都宮市	518,761
		栃木市	159,267
	群馬県	前橋市	336,199
	埼玉県	川越市	350,327
	神奈川県	横須賀市	406,686
		小田原市	194,174
	長野県	小諸市	42,536
北陸	新潟県	上越市	197,026
	石川県	金沢市	465,810
中部	岐阜県	多治見市	110,465
	静岡県	藤枝市	143,658
		岡崎市	381,031
	愛知県	春日井市	306,599
近畿	福井県	大野市	33,128
	兵庫県	尼崎市	452,571
	和歌山県	和歌山市	364,285
中国	広島県	竹原市	26,440
		福山市	465,004
四国	香川県	高松市	420,943
		丸亀市	110,063
	愛媛県	西条市	108,244
九州	福岡県	大牟田市	117,413
	佐賀県	基山町	17,494
	熊本県	熊本市	741,115
	鹿児島県	奄美市	43,184

国土交通省

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

同時発表：内閣府

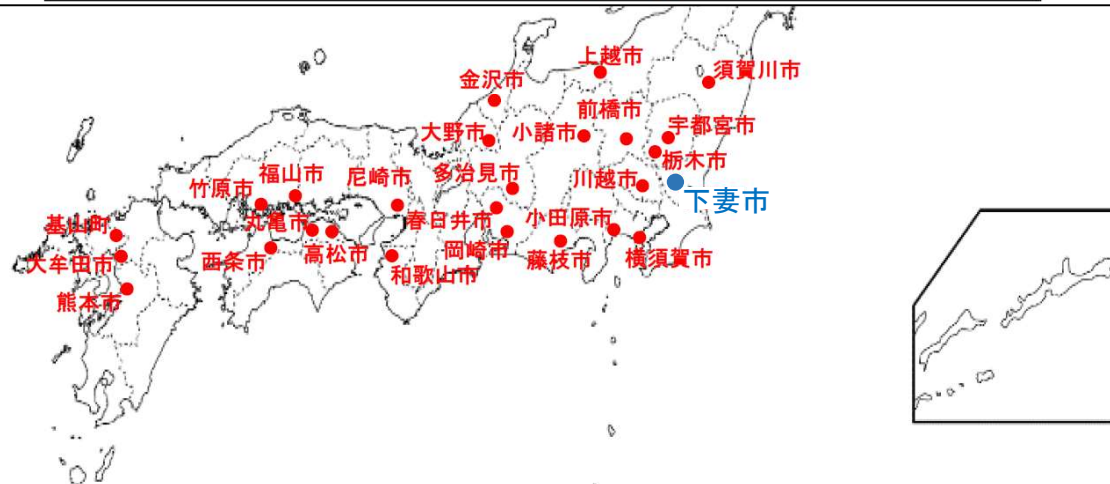
Press Release

平成30年3月30日
都 市 局
まちづくり推進課
都市計画課
市街地整備課
公園緑地・景観課

地方再生のモデル都市として32都市を選定
～空き店舗対策、城下町の再生等 全国の地方都市の再生を強力に推進します～

国土交通省では、内閣府（地方創生推進事務局）と連携し、都市のコンパクト化と地域の稼ぐ力の向上に、ハード・ソフト両面から総合的に取り組む地方再生のモデル都市（地方再生コンパクトシティ）※¹として、32都市を選定しました。

今後、国土交通省と内閣府（地方創生推進事務局）は、国やUR都市機構の職員によるハンズオン支援（地方再生パートナー制度※²）を含め、各種支援メニューにより、モデル都市の取組を集中的に支援し、目に見える形での都市の再生を目指します。



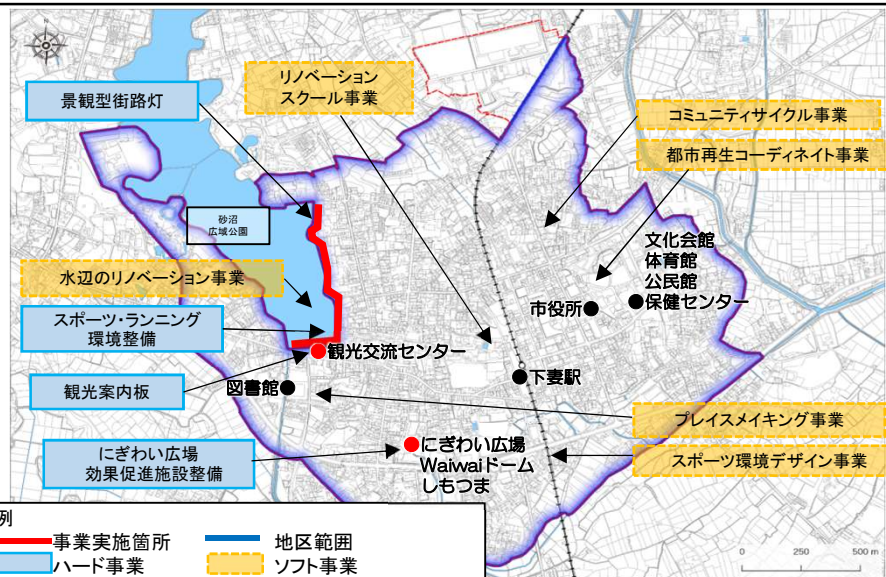
位置・概要

下妻市概要



【概要】地域資源である砂沼の親水空間や、市街地内の既存ストックを活用し、スポーツをまちづくりの手段として使う「スポーツ環境デザイン」と、一人一人が居心地の良い居場所をつくる「プレイスメイキング」により、公共性の高い事業が街に人を呼び込み、民間資本が空き店舗等のストックを活用して消費を取り回しを作り、エリアの魅力向上と交流人口拡大を図り、にぎわいのまちづくりを加速させる。

【官民連携対象】(株)Waisportsジャパン、まちづくり市民グループしもつま3高



実施内容

主なハード事業



音響施設の整備、プレイスメイキングの強化



スポーツまちづくりを進めるための遊歩道環境の整備



景観型街路灯の整備(砂沼遊歩道)

主なソフト事業



スポーツを手段として交流人口と消費拡大を狙うスポーツ環境デザイン事業



空き店舗のリノベーションを推進するリノベーションスクール事業



コミュニティサイクルしもんチャリ拡充による、まちなか回遊性向上

目標設定

路線価の上昇

23,150円 (H29) → 23,800円 (R2)

上昇傾向への転換を目指す

下妻駅の乗降者数増加

604,090人/年 (H28) → 622,000人/年 (R2)

3年後に3%増加を目指す

公共施設利用者数

H29年度比3%上昇

交流人口増加を目指す

家守事業者数

1社以上 (R2)

リノベーションまちづくりを推進する

目標設定

路線価の上昇
23,150円 (H29) → 23,800円 (R2)
上昇傾向への転換を目指す

下妻駅の乗降者数増加
604,090人/年 (H28) → 622,000人/年 (R2)
3年後に3%増加を目指す

公共施設利用者数
H29年度比3%上昇
交流人口増加を目指す

家守事業者数
1社以上 (R2)
リノベーションまちづくりを推進する

達成

達成

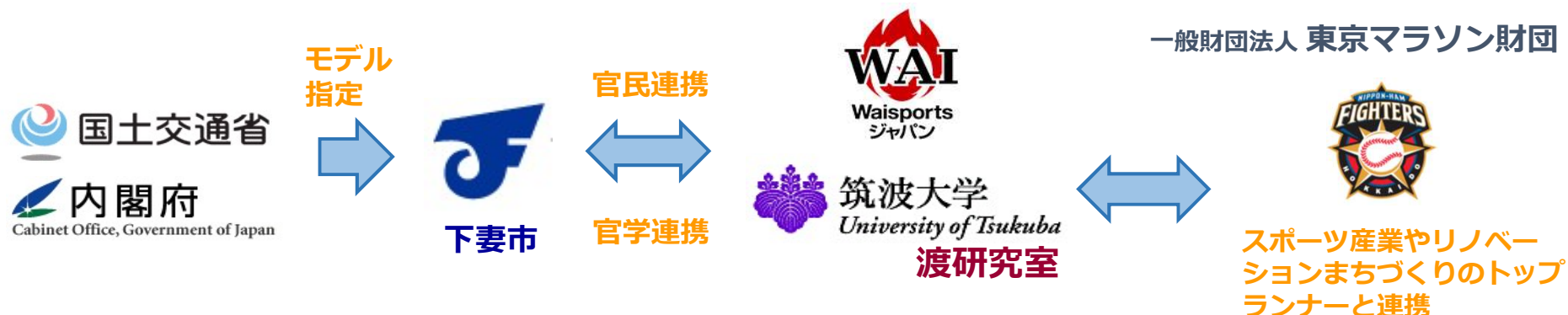
達成

目標指標の達成状況

項目	細目	H28	H29	H30	H31(R1)	R2	目標
路線価の上昇(固定資産税路線価)	図書館通り		23,150	22,890	22,477	22,410	23,800
下妻駅の乗降者数増加	下妻駅	604,090	626,923	659,930	667,335	計測中	H28年度比 3%増 (622,000人)
	増加率		3.78	9.24	10.47		
公共施設の利用者数／年間 図書館、waiwaiドーム、さん歩の駅	図書館		163,105	160,630	145,046	91,454	H29年度比 3%増 (299,720人)
	W a i w a i		55,522	68,126	48,128	36,626	
	さん歩の駅		72,370	79,480	76,476	80,782	
	計		290,997	308,236	269,650	208,862	
	増加率			5.92	-7.34	-28.23	
家守事業者(まちづくり事業者)				0	0	1	1社

地方再生コンパクトシティモデル事業

～ストック効果の促進及びスポーツ環境デザインとプレイスメイキングによるにぎわいのまちづくり～



★事業スケジュール（事業期間 H30～R2（2018～2020）の3カ年）

平成30年度（2018）	令和元年度（2019）	令和2年度（2020）	令和3年度（2021）～
機運醸成・社会実験 方針確定	実験継続・施設整備	本格運用 常設化	効果の継続



しもんチャリの拡充



東京マラソンバーチャルランイベント



公民連携まちづくり構想（案）策定



音響設備工事
効果促進工事
（R3年度へ繰越工事）



スポーツまちづくりのセミナー
全18回開催



北海道日本ハムファイターズとのイベント開催



まちなか案内板整理



コンディショニング実験



街路灯整備・雑木処理



砂沼遊歩道整備
（R3年度へ繰越工事）

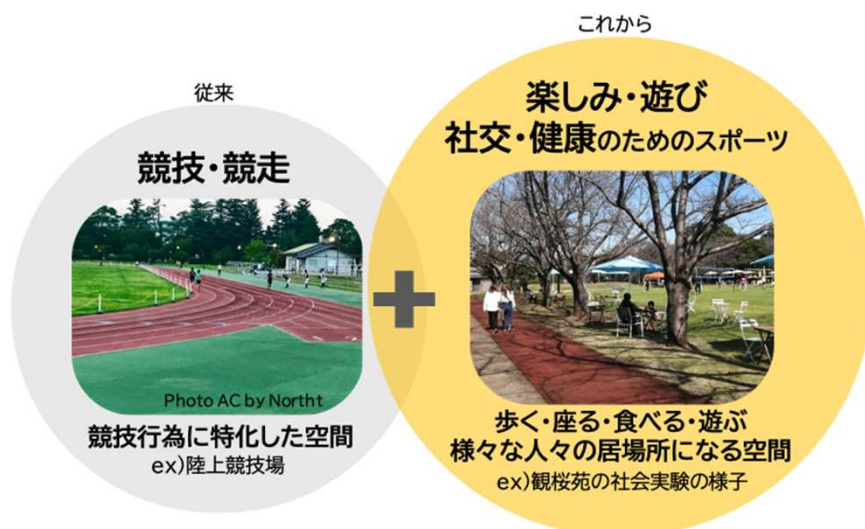
スポーツ環境デザイン

「スポーツ環境デザイン」によって目指す空間

「スポーツ環境デザイン」によって構築を目指す空間とは、陸上競技場の様に「競技行為に特化した空間」「競争が促される空間」だけではない。

公園、広場、道路、街路などの公共資源、山、森、川、沼、原っぱなどの自然資源において、人が「楽しみ」「遊び」「社交」「健康」を得て、その風景まで楽しめる様な空間設計、装置設営、運営方法の検討までを含めて行う。

「スポーツ環境デザイン」では、この本来の「スポーツ」が持つ役割である「楽しみ」「遊び」「社交」「健康」を促進でき、人の居場所をつくりだせる環境こそが、これからの社会に必要な基盤になると考える。



▲「スポーツ環境デザイン」によって目指す空間

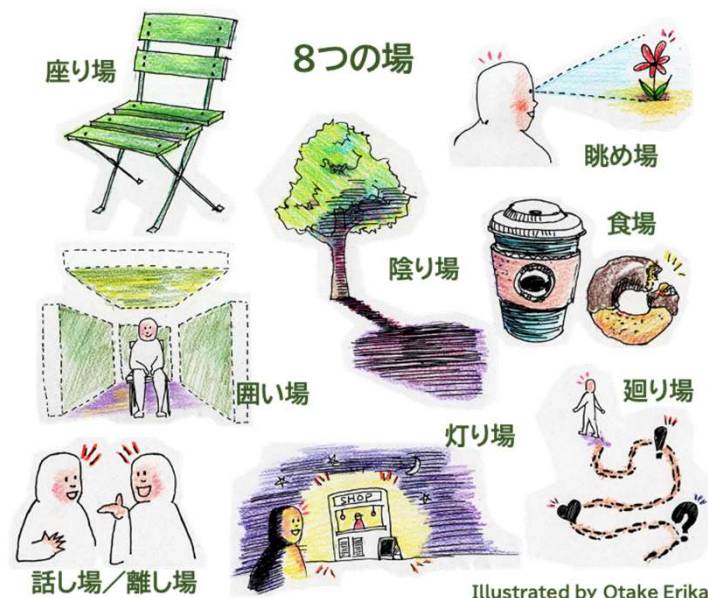
プレイスメイキング

居場所つくる「プレイスメイキング」

「環境デザイン」の中でも、都市計画の分野において、昨今注目されているキーワードの一つが「プレイスメイキング」"Placemaking"である。

「プレイスメイキング」とは、具体的には、一人一人が居心地の良い居場所をつくり出すための考え方であり、様々な手法の総称でもある。

「プレイスメイキング」はアメリカのNPO団体によって1990年代から提唱され始めたが、現在では人中心の都市計画においても効果的な考え方・手法として世界的に波及し実践されている。



▲ 筑波大学 芸術系 渡が「プレイスメイキング」の構成要素として提唱する「8つの場」

【H30年度】

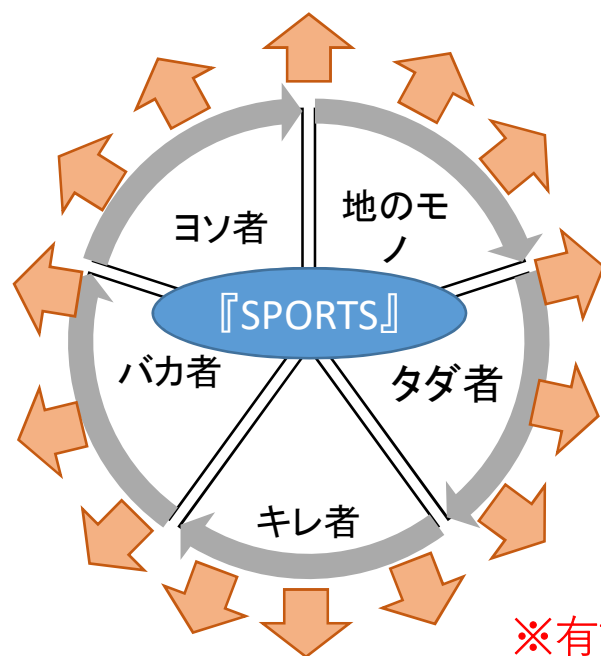


～下妻覚醒編～

(目的) 『スポーツ』の使い方の生産性を高め、
地方創生の効果的促進

(目標) 地域価値を高める新たな挑戦的取り組みの創出

(取組) 刺激的な勉強会兼企画会の連続シリーズ



共通言語を
持ちながら、
様々な企画・
事業が勃発

全18回
延べ数／514人
実人数／111人

日付	講師	所属	講座
9/25	松田裕雄	(株)Waisportsジャパン	導入
10/23	松田裕雄	(株)Waisportsジャパン	導入
11/1	蓮見孝	札幌市立大学特任教授	基本
11/6	渡和由	筑波大学 芸術系 准教授	基本
11/15	岩本悠	島根県教育魅力化特命官	基本
11/27	安藤文豪	(株)バルニバービ・常務取締役	基本
12/4	小俣よしのぶ	いわきFCアカデミーアドバイザー	実践
12/6	佐藤拓	北海道日本ハムファイターズ コミュニティリレーション部 部長	実践
12/11	甲斐徹郎	建築・まちづくりプロデューサー	基本
12/18	田部井進也	(株)タベイブランニング 代表	実践
12/21	鈴木岳	(株)R-body project 代表取締役	実践
1/9	河野博明	栃野沢温泉初代代表取締役社長	基礎
1/18	岡崎正信	(株)オガール 代表取締役	基礎
1/22	中村考昭	ゼビオホールディングス(株)副社長	基礎
1/31	秋山仁雄	「クリケットタウン佐野」 地域価値創造マネージャー	基礎
2/5	<u>早野忠昭</u>	東京マラソン財団事業局長	特別
2/7	山谷拓司	株式会社茨城ロックス・スポーツ エンターテインメント 代表取締役社長	実践
2/14	熊坂克哉	株式会社ルネサンス 健康ソリューション部 部長	実践

※有識者は市内を案内し、まちづくりへのアドバイスを聴取
東京マラソン財団とは地方創生の包括連携協定へつながった

ハッコヨ！スポコミ2019の概要

(開催目的)

魅力的なコモン（共有空間）デザイン
でまちを共創する仲間たちを増やす

(内容)

ファイターズアカデミーの指導力と発信力を活用し、スポーツ（遊び）に関する様々なコンテンツのや場のデザインにより、スポーツの新しい使い方を提案する。

[illegible]

単なる野球教室にとどまらず、スポーツの原点は「遊び」を実践し様々な活動が行われた



元プロ野球選手・中学生・社会人混合のエキシビジョンマッチ



初心・初級者向けの野球教室



キッズダンス・パフォーマンス



元プロ野球選手、マスコットキャラと一緒にドッジボール



しもんチャリ拡充事業【R元年度：R2.6月～増設】

(目的)

- ・ポート、自転車台数を増設し街なかの回遊性向上を図る
- ・GPS機能を導入し、ポートの残台数の検索を可能にすることによる利便性向上と、管理効率化を図る。



* ポート増設 6 ⇒ 10箇所
* 可動台数 30 ⇒ 40台

R2年度(6～3月)稼働率=194.6%
(※1台が1日当たり約2回稼働する)



GPS機能により残台数が分かる。スマホのホーム画面に登録すると便利

街なか案内板事業 【R元年度：R2.6月～供用開始】

(目的) 下妻駅周辺の歴史文化を紹介し、郷土教育にもつながるような案内板の整備を行う



名所で「集印」下妻探訪

市が20カ所に案内板

下妻市は、砂沼をはじめ市内の隅々まで20カ所に「しもつま歴史探訪」と銘打った案内板を設置した。その場所の特徴をイラスト風に描いた金製の丸い「印」(直径8cm)を取り付けた。

印には古びたデザインがあり、よく見るとその裏面に「しもつま歴史探訪」という文字が隠れている。20カ所すべてに集印帳にすりつける。20カ所すべて集印した後は、市が用意した集印帳に各印を貼る。特別な集印帳は、市が用意した。

「しもつま歴史探訪」は、市内の歴史文化を紹介する。市が20カ所に案内板を設置した。その場所の特徴をイラスト風に描いた金製の丸い「印」(直径8cm)を取り付けた。

「しもつま歴史探訪」は、市内の歴史文化を紹介する。市が20カ所に案内板を設置した。その場所の特徴をイラスト風に描いた金製の丸い「印」(直径8cm)を取り付けた。

2020年6月23日 毎日新聞



○いいとこ案内人の会にご協力いただき、事業案を検討。設置後もイベントを実施していただいている。

○市内小学6年生を対象に、夏休み期間に集印帳無料配布。

○R2年度利用実績(6月～3月)
利用者：204人

東京マラソン財団との地方創生包括連携協定【R元年度】

(目的) スポーツ環境デザインにおける教育研究、ランニングとまちづくり等の分野において、包括的な連携のもと、地方都市の新しい在り方について追究し、スポーツを通じた地方創生のロールモデル構築に寄与することを目的とする。



令和2年1月28日協定締結

砂沼バーチャルランニング



【R2年度】

開催概要：東京マラソンの会員（ONE TOKYO会員／約62万人）向け、東京マラソンの専用アプリを起動させランニングすれば、日本中どこでも参加できる。しもつま賞（飛び賞）として下妻の特産品をプレゼント、実際に砂沼を走りアンケートに答えた方に特典を提供した。

日時		7月4日(土)5日(日)	10月17日(土)18日(日)	11月21日(土)22日(日)	12月19日(土)20日(日)	合計
参加者	バーチャル	492人	466人	893人	554人	2,405人
	リアル(現地)	13人	29人	24人	15人(+高校生45人)	126人
しもつま賞(飛び賞)		梨	米	ベーコン・ソーセージ	キングポーク	
砂沼現地特典		ビASPARK入浴券	砂沼庵の抹茶	梨のフィナンシェ	ビASPARK入浴券 おやつ引換券(子供向)	

コンディショニング社会実験【R2年度】

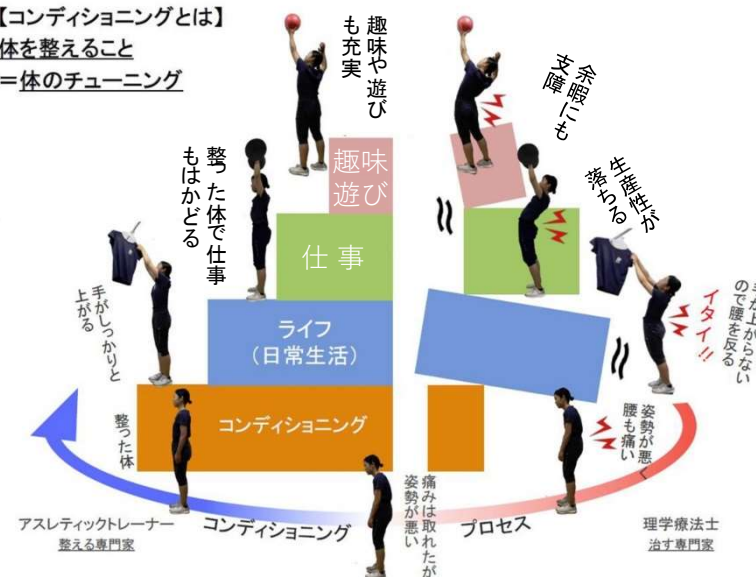
(目的)

まちづくりは人づくり、人づくりは自分づくり
生産性向上や余暇の充実を図るために必要な
心身のベースを整えるコンディショニングが、
身体機能の改善や行動変容に与える影響を検証
する。

■大人向けコンディショニング

10月5～12月7日 全10回開催 延参加221人／実人数30人

【コンディショニングとは】
体を整えること
=体のチューニング



- * 参加者の姿勢及び身体機能改善に有効であった
- * 身体の痛みや張りの改善に有効であった（腰痛・肩こりの改善）
- * 日常生活や心の改善にポジティブな変化が見られた

コンディショニング社会実験【R2年度】

■子供向けコンディショニング

9月20～11月28日 全10回開催 延参加116人／実人数16人
週替わりで様々なスポーツ体験を実施



DAS (ダンス)

フライングディスク

筑波大学体操部

筑波大学陸上部



筑波大学オリエンテーリング部

ほしぞら野球教室

スポーツ鬼ごっこ

トラウム(サッカー)



- * 全身の筋力を測る上で有効となる握力の数値が、ほとんどの参加者で改善が見られた
- * 朝の習慣変化、自分で準備する等の変化が見られた
- * 保護者が親子で感じている事の相違に気づき、運動に関する対話も増えた

観桜苑での公共空間活用社会実験【R2年度】

(目的) 飲食出店・スポーツ・アクティビティ等公共空間活用に関する社会実験により、今後の活用方法を検討する。

01 社会実験の概要

コンテンツ

スケジュール：



※パラソル・机・ベンチの設置、アウトドアオフィスは全日程・全時間で開催

ファニチャー及びキッチンカーの配置箇所：



A：キッチンカーの出店



カフェバスいろは
cafe PINON
ワッフル、クレープ等の販売

B：アウトドアオフィス



下妻市
Wifi の無料レンタル

C：アクティビティ

① PARK-YOGA



下妻家守舎
芝生広場でのヨガ

② SUP 体験



夢 100 プロジェクト
K2SurfBoards
砂沼での SUP 体験

③ TOKYO マラソンパーチャルラン



東京マラソン財団
アプリを利用した 5 km ラン

④ 3×3 グラスパレー



FLV 事務局
芝生広場でのパレー

⑤ 放課後 PLAY パーク



筑波大学スポーツ環境
デザイン R&D プロジェクト室
子どもの体力向上のプログラム

⑥ フライングディスク女子キャンプ



日本フライングディスク協会
フライングディスクの練習

⑦ オリエンテーリング練習会



筑波大学 オリエン部
砂沼でのオリエンテーリング練習

⑧ 空間活用実験



筑波大学 渡研究室
プレイスメイキングの実験

砂沼広域公園 南岸街路灯整備・遊歩道雑木処理【R2年度】

(目的) 砂沼南岸街路灯の増設・灯具交換（L E D化）や景観色への変更、景観の支障となっている雑木を処理し、景観改善や防犯対策を行う。

■南岸街路灯整備



- * 砂沼南岸部の街路灯29基を整備
(新設4基、灯具交換25基)
- * 筑波大学渡研究室のアドバイスにより、
光の色調を景観色（暖色系）へ統一し
高質空間化を図った。

■遊歩道雑木処理



施工前



施工後

ストック効果促進のための、今後のまちづくり構想策定 【R2年度】

(目的) モデル事業終了後もストック効果を促進し、アフターコロナを見据えた持続可能なまちづくりを推進するため、民間主導・行政支援の「公民連携」で新たな価値を生み出すための、まちづくり構想を策定する。

下妻市公民連携まちづくり構想【砂沼戦略】 (案)



下妻デザインミーティング（全4回開催：延べ123人/実人数68名参加）のプロセスや、地方再生コンパクトシティモデル事業に関わった実践者・有識者・民間事業者のアドバイス、市民の意見を反映し策定。

W a i w a i ドームしもつま 効果促進工事【R2年度】

(目的) 寺虎家講師陣等有識者の意見、まちづくり関係団体ヒアリング、w a i w a i ドーム利用者アンケートをもとに、w a i w a i ドームしもつまのスポーツ環境デザインとプレイスメイキングの機能を強化する。



■音響設備工事 R2年度

- ・指向性スピーカー（音が周りに広がらない特性）の設置により、近隣への騒音対策と、ドーム内の音質向上による心地よい空間実現。

■効果促進工事 R3年2月～6月【明許繰越】

- ・にぎわいモール、スケートボードパークの滞留空間へ日除け設置
- ・ドーム南側のデッドスペースへ、倉庫・ベンチの設置
倉庫⇒イベントの準備・撤収が容易に
- ・駐輪場の増設（中学生の利用が多く駐輪場が不足している）

砂沼遊歩道整備工事（ランニング機能やプレイスメイキング補完）【R2年度】

（目的） 寺虎家講師陣等有識者の意見、東京マラソン財団や筑波大学研究室、各種社会実験やイベント、利用者アンケートの結果をもとに、砂沼遊歩道のランニングやプレイスメイキングに関する機能を強化する。

■効果促進工事 R3年3月～11月【明許繰越】

- ・ 観桜苑内水辺空間に親水・滞留デッキ（下図①）を設置。
- ・ 遊歩道の急カーブで滑りやすい箇所のゴムチップをアスファルト舗装へ改修。（一部）
- ・ 新規の施設案内看板や距離表示を遊歩道上、観桜苑内に設置。
- ・ 内山貸船店前公道部と観桜苑内にランナー誘導線（下図②）を整備。



①親水・滞留デッキイメージ



②ランナー誘導線イメージ